



小野 広記 (おの ひろき)

日本コープ共済生活協同組合連合会 (コープ共済連)
共済金企画部長

1994～95 年

CO・OP 共済《たすけあい》10 周年記念事業として取り組んだ「ライフプランニング活動」の立ち上げに、外部協力先の立場で携わる。

1996 年 日本生協連に入協

企画部門で、事業政策の策定・機関運営などの業務を担当。《たすけあい》女性コース (1998 年)、ジュニアコース (1999 年) の商品開発方針の策定に関わったほか、日本生協連としての初の長期共済である定期生命共済《あいぷらす》の開発・展開方針を策定する。

2001～2002 年 契約事務部門に異動

共済契約事務部門で、基幹システムを全面刷新するシステム開発工程とユーザ受け入れ・業務構築を行う。

2002～2006 年

推進企画部門で、共済推進方針の策定、施策立案・運営等の業務に携わる。購買事業インフラの中で共済推進を行う CO・OP 共済事業の特性から、地域生協全体の総合力を発揮しながら共済推進をすすめていく施策の開発に取り組む。

2007 年

会員窓口の営業マネージャーとして、東日本エリア (北海道、東北、関東・甲信越) を担当する。

2009 年

コープ共済連の創業によりコープ共済連に移籍する。

2009～2011 年

宣伝部門で、CO・OP 共済の広報・宣伝活動の業務改革に取り組み、テレビ CM 実施と連動したキャンペーン施策などを展開し、加入者の輪を大きく広げるように努める。共済推進の前進と

同時に宣伝分野のコスト構造改革にも取り組み、CO・OP 共済事業の過去最高水準の新規加入者数と年間▲2 億円規模のコスト削減を両立させる。また、2010 年の J1900 円コースの新設、東日本大震災を受けた取り組みなど、「CO・OP 共済の心・意義」を浸透させる活動にも尽力する。

2012～2013 年

共済推進のコンプライアンス部門を担当。生協法が改正され、改正保険業法の準用の流れの中で募集コンプライアンスの飛躍的なレベルアップが求められる情勢に対応する。

2014～2015 年

内部統制部門を担当し、コープ共済連内局の統制環境の整備を進める。

2016 年

事務改革部門として、CO・OP 共済の事務システム分野の改革課題の検討、整理に取り組む。この取り組みのひとつとして、AI を含む IT 技術を活用した共済金支払業務改革の構想を練る。

2017～2018 年

共済金企画部門にて、新共済金支払システムの開発（2018 年 9 月サービスイン）を担当する。また、事務改革部門の時代に構想した共済金支払業務改革の施策の具体化に取り組む。